

歯科医学入門（歯科医学総合講義1）

1 年次 後学期	授業科目責任者：1 年次学年教育主任
学習の目標 (GIO)	<p>社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。</p> <p>本講義の目的は1 年次開講科目における復習及び医学・歯学との関連性を学ぶことで歯科医学の入門としての学習を行うことである。</p>
授業担当者	堀畑 聡（数理学）、小倉 昭弘（物理学）、中島 基樹（物理学）、城座 映明（化学）、鈴木 久仁博（生物学）、近藤 信太郎（解剖学）、松野 昌展（解剖学）、鈴木 典（健康スポーツ科学）、橋口 泰一（健康スポーツ科学）、渋谷 鑑（歯科麻酔学）、山上 登美子（英語）、渡邊 徳明（ドイツ語）
教科書	特に指定しない。必要に応じてプリントを配布する。
参考図書	特に指定しない。
実習器材	なし。
評価方法 (EV)	定期試験、出席状況・受講態度などをもって総合評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1 年次の「まとめ試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月30日(月)	ガイダンス	本講義の流れを概説する。	堀畑聡
10月7日(月)	数学	・統計学の復習として演習を行う。	同上
10月21日(月)	数学	・濃度、水素イオン濃度などの計算を理解し、求めることができる。	同上
10月28日(月)	物理学	・動力学の復習として演習を行う。	小倉昭弘 中島基樹
11月11日(月)	物理学	・物理学における放射線について学ぶ。 ・放射線の人体への影響について説明できる。	同上
11月18日(月)	化学	・物質の極性および無機化学について復習する。	城座映明
11月25日(月)	化学	・生化学・生理学・薬理学などの準備としての基礎化学の位置づけを学ぶ。 ・血液ガス交換および代謝などの仕組みが説明できる。	同上
12月2日(月)	生物学	・生物体内で起こる現象、生物を取巻く環境、生物がたどった歴史を復習する。	鈴木久仁博
12月9日(月)	生物学	・基礎歯科医学分野の科目を理解するための生物学の位置づけを学ぶ。 ・基礎的な生命科学の考え方を説明できる。	同上
12月16日(月)	歯の解剖学	・歯の形態について学んだ知識を復習する。 ・歯の鑑別方法、咬合等について説明できる。	近藤信太郎 松野昌展
12月21日(土)	歯の解剖学	・歯の形態について学んだ知識を総合的に、より深いものにする。	同上
1月20日(月)	スポーツと健康	・運動と発育発達、スポーツ活動が身体の健康および心の健康に及ぼす影響等の概要について復習する。 ・運動負荷及び心理的ストレスに対する生理学的、生化学的、心理学的影響について説明できる。	鈴木典 橋口泰一
1月27日(月)	歯科・医学史	・歯科医学に関する資料を通し、過去から現在までの歯科医学に関係した代表的な人物史の理解、歯科医学教育・歯科医事衛生史についても学ぶ。 ・現在までの代表的な人物、歯科医学教育・歯科医事衛生史の概要を説明できる。	渋谷鑑 堀畑聡
1月29日(水)	英語	・医療に用いられる英語表現を学び、応用ができる。	山上登美子
2月3日(月)	ドイツ語	・解剖・組織・病理の講義に用いられるヨーロッパ語系の言語について学び、その語源的成り立ちを説明できる。	渡邊徳明
2月10日(月)	全体のまとめ	これまでの講義のまとめを行う。	堀畑聡